

令和 7 年度 1 1 月定例記者会見 次第

日時：11 月 21 日（金）13 時 00 分

会場：糸島市役所 庁議室

【出席者】

〔伊都国記者会〕朝日新聞社、糸島新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、
読売新聞社、NHK 福岡放送局、時事通信社
〔糸島市〕市長、副市長、教育長、関係課（下記参照）

1 市長あいさつ

2 案件

- | | |
|--|---------------|
| ①令和 7 年糸島市議会第 4 回定例会提出議案について | 【市長発表】
総務課 |
| ②令和 7 年度糸島市補正予算（令和 7 年第 4 回定例会）の概要について | 【市長発表】
財政課 |
| ③出張九大寺子屋の開催について | 学研都市づくり課 |
| ④上深江木ノ町遺跡の発掘調査成果について | 【市長発表】
文化課 |

3 懇談・その他

■次回定例記者会見の開催日時（予定）
日時：12 月 25 日（木）13 時 30 分～
場所：糸島市役所 庁議室

令和 7 年糸島市議会第 4 回定例会提出議案について

- ☆ 12 月 1 日から開会予定の糸島市議会第 4 回定例会に付議する議案を、本日送付いたしました。
- ☆ 案件といたしましては、議案第 105 号「糸島市高齢者いこいの家条例を廃止する条例について」から議案第 130 号「令和 7 年度糸島市下水道事業会計補正予算（第 3 号）」までの 26 議案のほか、報告 1 件を提案させていただくこととしております。

※提出議案 26 件

◇ 条例議案〔5 件〕

【廃止条例 1 件】

糸島市高齢者いこいの家条例を廃止する条例について

【新規条例 1 件】

糸島市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例について

【一部改正条例 3 件】

糸島市職員等の旅費に関する条例等の一部を改正する条例について

糸島市水道事業給水条例の一部を改正する条例について

糸島市火災予防条例の一部を改正する条例について

◇ その他の議案〔13 件〕

第 2 次糸島市長期総合計画基本構想の変更及び後期基本計画の策定について
財産の処分について

市が管理する道路の縦断側溝による車両事故の損害賠償及び和解について

糸島市健康福祉センター あごらの指定管理者の指定について

糸島市健康福祉センター ふれあいの指定管理者の指定について

糸島市病児・病後児保育施設の指定管理者の指定について

福吉ふれあい交流センター福ふくの里の指定管理者の指定について

糸島市ワークプラザの指定管理者の指定について

白糸の滝ふれあいの里の指定管理者の指定について

工事請負契約の締結について（怡土小学校校舎大規模改造工事）

工事請負契約の変更について（前原東中学校校舎大規模改造Ⅱ期工事）

市道路線の廃止について

市道路線の認定について

◇ 補正予算〔8 件〕

令和 7 年度糸島市一般会計補正予算（第 7 号）

令和 7 年度糸島市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 2 号）

令和 7 年度糸島市介護保険事業特別会計補正予算（第 2 号）

令和 7 年度糸島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）

令和 7 年度糸島市渡船事業特別会計補正予算（第 2 号）

令和 7 年度糸島市二丈福吉財産区特別会計補正予算（第 2 号）

令和 7 年度糸島市水道事業会計補正予算（第 1 号）

令和 7 年度糸島市下水道事業会計補正予算（第 3 号）

※報告 1 件

- ◇ 議会の委任による専決処分について（市が管理する公園樹木の倒壊によるフェンス破損事故の損害賠償及び和解）

☆ 議案の内容といたしましては、

●条例議案（5 件）

〔廃止（1 件）〕

【介護・高齢者支援課】

議案第 1 0 5 号 糸島市高齢者いこいの家条例を廃止する条例について

- ※ 高齢者いこいの家を廃止するため、条例を廃止するもの。

〔新規（1 件）〕

【子ども課】

議案第 1 0 6 号 糸島市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例について

- ※ 乳児等通園支援事業の実施に伴い、特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定めるため、条例を制定するもの。

〔一部改正（3 件）〕

【総務課】

議案第 1 0 7 号 糸島市職員等の旅費に関する条例等の一部を改正する条例について

- ※ 職員等の旅費を見直すため、条例を改正するもの。

【水道課】

議案第 1 0 8 号 糸島市水道事業給水条例の一部を改正する条例について

- ※ 災害その他非常の場合において、他の水道事業者又は他の水道事業者が指定した給水装置工事事業者による給水装置工事の実施を可能にするため、条例を改正するもの。

【予防課】

議案第109号 糸島市火災予防条例の一部を改正する条例について

※ 林野火災の予防に関し必要な事項を定めるため、条例を改正するもの。

●その他の議案（13件）

【企画秘書課】

議案第110号 第2次糸島市長期総合計画基本構想の変更及び後期基本計画の策定について

※ 第2次糸島市長期総合計画基本構想を変更し、及び後期基本計画を策定するに当たり、議会の議決を求めるもの。

【人権・男女共同参画推進課】

議案第111号 財産の処分について

※ 公有財産である竹崎集会所を処分（竹崎公民館自治会へ無償譲渡）するため、議会の議決を求めるもの。

【建設課】

議案第112号 市が管理する道路の縦断側溝による車両事故の損害賠償及び和解について

※ 市が管理する道路の縦断側溝による車両事故の損害を賠償するに当たり、議会の議決を求めるもの。

[事故の概要]

市が管理する道路を相手方の車両が走行中、道路の縦断側溝を通過する際、縦断側溝のグレーチングが跳ね上がり、相手方の車両の右後方底部と接触した。これにより、相手方の車両の右後方のアンダーカバー等が破損した。

過失割合 市 100% 相手方 0% 損害賠償額 2,012,430円

【介護・高齢者支援課】

議案第113号 糸島市健康福祉センター あごらの指定管理者の指定について

※ 糸島市健康福祉センター あごらの指定管理者の指定について、議会の議決を求めるもの。
・社会福祉法人糸島市社会福祉協議会 会長 宗 哲夫
・令和8年4月1日から令和11年3月31日まで（3年間）

【介護・高齢者支援課】

議案第114号 糸島市健康福祉センター ふれあいの指定管理者の指定について

※ 糸島市健康福祉センター ふれあいの指定管理者の指定について、議会の議決を求めるもの。
・社会福祉法人糸島市社会福祉協議会 会長 宗 哲夫
・令和8年4月1日から令和10年3月31日まで（2年間）

【子ども課】

議案第115号 糸島市病児・病後児保育施設の指定管理者の指定について

※ 糸島市病児・病後児保育施設の指定管理者の指定について、議会の議決を求めるもの。

- ・一般社団法人糸島医師会 会長 富満 久教
- ・令和8年4月1日から令和13年3月31日まで（5年間）

【農業振興課】

議案第116号 福吉ふれあい交流センター福ふくの里の指定管理者の指定について

※ 福吉ふれあい交流センター福ふくの里の指定管理者の指定について、議会の議決を求めるもの。

- ・有限会社福ふくの里 代表取締役社長 釘本 伊勢光
- ・令和8年4月1日から令和13年3月31日まで（5年間）

【商工振興課】

議案第117号 糸島市ワークプラザの指定管理者の指定について

※ 糸島市ワークプラザの指定管理者の指定について、議会の議決を求めるもの。

- ・公益社団法人糸島市シルバー人材センター 理事長 三嶋 俊蔵
- ・令和8年4月1日から令和13年3月31日まで（5年間）

【ブランド政策課】

議案第118号 白糸の滝ふれあいの里の指定管理者の指定について

※ 白糸の滝ふれあいの里の指定管理者の指定について、議会の議決を求めるもの。

- ・白糸行政区 区長 藤田 勝利
- ・令和8年4月1日から令和13年3月31日まで（5年間）

【教育総務課】

議案第119号 工事請負契約の締結について（怡土小学校校舎大規模改造工事）

※ 怡土小学校校舎大規模改造工事を施工するため、工事請負契約を締結するに当たり、議会の議決を求めるもの。

契約の金額 4億8,785万円
契約の相手方 株式会社へいせい

【教育総務課】

議案第120号 工事請負契約の変更について（前原東中学校校舎大規模改造Ⅱ期工事）

※ 前原東中学校校舎大規模改造Ⅱ期工事請負契約について、工事の施工内容の一部変更に伴い、その工事費が増加したため、契約の金額の変更を行うことについて、議会の議決を求めるもの。

契約の金額 変更前 3億5,247万9,600円
変更後 3億6,355万0,000円

【建設課】

議案第 1 2 1 号 市道路線の廃止について

※ 市道路線（3 路線）を廃止するため、議会の議決を求めるもの。

【建設課】

議案第 1 2 2 号 市道路線の認定について

※ 市道路線（1 2 路線）を認定するため、議会の議決を求めるもの。

●令和 7 年度補正予算（8 件）

【財政課】

議案第 1 2 3 号 令和 7 年度糸島市一般会計補正予算（第 7 号）

※ 今回の補正：4 億 9,242 万円を追加し、予算総額 534 億 5,801 万 2 千円とする。

【別途財政課作成資料あり】

【国保年金課】

議案第 1 2 4 号 令和 7 年度糸島市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 2 号）

※ 今回の補正：2 億 374 万 9 千円を追加し、予算総額 131 億 5,401 万 9 千円とする。

【介護・高齢者支援課】

議案第 1 2 5 号 令和 7 年度糸島市介護保険事業特別会計補正予算（第 2 号）

※ 今回の補正：163 万円を追加し、予算総額 92 億 3,542 万 7 千円とする。

【国保年金課】

議案第 1 2 6 号 令和 7 年度糸島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）

※ 今回の補正：1 億 1,199 万 4 千円を追加し、予算総額 22 億 4,508 万 1 千円とする。

【コミュニティ推進課】

議案第 1 2 7 号 令和 7 年度糸島市渡船事業特別会計補正予算（第 2 号）

※ 今回の補正：182 万 2 千円を追加し、予算総額 1 億 4,756 万 6 千円とする。

【水産林務課】

議案第 1 2 8 号 令和 7 年度糸島市二丈福吉財産区特別会計補正予算（第 2 号）

※ 今回の補正：16 万 3 千円を追加し、予算総額 112 万 8 千円とする。

【業務課】

議案第 1 2 9 号 令和 7 年度糸島市水道事業会計補正予算（第 1 号）

※ 今回の補正：収益的収入及び支出の既決予定額の補正等

【業務課】

議案第 1 3 0 号 令和 7 年度糸島市下水道事業会計補正予算（第 3 号）

※ 今回の補正：収益的収入及び支出の既決予定額の補正等

●報告（１件）

【都市施設課】

報告第１４号 議会の委任による専決処分について（市が管理する公園樹木の倒壊によるフェンス破損事故の損害賠償及び和解）

※ 市が管理する公園樹木の倒壊によるフェンス破損事故の損害賠償及び和解について、地方自治法第１８０条第１項の規定により専決処分をしたので、同条第２項の規定により、議会に報告するもの。

〔事故の概要〕

市が管理する笹山公園内の伐採予定の樹木が、令和７年８月２１日の雨により根元から倒れた。これにより、隣接する相手方所有のフェンスが破損した。

過失割合 市 １００％ 相手方 ０％ 損害賠償額 ７７，８８０円

◆問合せ先

総務部 総務課 （担当：久我）

TEL ３２３－１１１１（代表） 内線１２１０

３３２－２１００（直通）

令和7年度一般会計補正予算(第7号)等の概要 (令和7年 第4回定例会)

■一般会計補正予算(第7号)

補 正 額 4億9,242万円の追加

補正後予算総額 534億5,801万2千円

今回の補正予算は、人事異動等に伴うもの、当初予算編成後に生じた事務事業に伴うもの等を計上しています。

財源は、市税、国県支出金等で対応することとしています。

＜補正予算に係る主な事業＞

() は、所管課

【一般会計：歳出】

各款合計

◆職員人件費 ▲7,098万3千円

○令和7年4月の人事異動及び職員採用の実績等を踏まえ、職員人件費を減額します。

(総務課等)

3款 民生費

◆P34～35 子ども・子育て支援事業費 7,731万5千円

○利用者の増加に伴い、認定こども園に対する施設型給付費を増額します。

○財源：国庫支出金、県支出金

(子ども課)

◆P34～35 放課後児童クラブ整備事業費 625万5千円

○入所者の増加が見込まれる怡土及び加布里の放課後児童クラブについて、学校の余裕教室を活用して、施設の増設を図るため、工事請負費等を増額します。

○財源：国庫支出金、県支出金

(子ども課)

6 款 農林水産業費

◆ P42～43 その他農業振興費 640万3千円

- 令和7年8月豪雨により被災された農業者に対し、農業用機械等の復旧を支援するため、福岡県の補助事業を活用して「農業機械・施設災害復旧支援事業補助金」を増額します。
- 財源：県支出金 (農業振興課)

◆ P42～43 普通作振興費 2,143万8千円

- 福岡県からの追加内示を受け、米麦大豆の生産集積を進める担い手の作業省力化を支援するため、高性能農業機械の導入経費に対する「水田農業担い手機械導入支援事業補助金」を増額します。
- 財源：県支出金、繰入金 (農業振興課)

10 款 教育費

◆ P52～53 校務情報化推進事業費 166万4千円

- 校内ネットワークの速度調査の結果を受けて、2校（桜野小学校、志摩中学校）の通信環境を改善するため、システム機器設定等の委託料を増額します。
- 財源：国庫支出金 (教育総務課)

◆ P54～55 埋蔵文化財発掘調査事業費 2,216万8千円

- 各種開発事業に伴い事業主の全額負担で実施している埋蔵文化財発掘調査事業について、遺物の出土状況により調査期間の延長等が必要となったため、測量委託等を増額します。
- 財源：諸収入 (文化課)

13 款 諸支出金

◆ P58～59 ふるさと応援基金積立金 3億円

- ふるさと応援寄附金の寄附実績を踏まえて、ふるさと応援寄附金の増額が見込まれることから、ふるさと応援基金積立金を増額します。
- 財源：寄附金 (企画秘書課)

【一般会計：歳入】

1 款 市税

◆ P10～11 市町村民税、固定資産税 3億7千万円

○給与所得の増加により個人市民税（所得割）を、マンション等の建築や企業の設備投資の活発化により固定資産税（家屋、償却資産）を、それぞれ増額します。

（税務課）

1 5 款 国庫支出金

◆ P10～13 国庫負担金、国庫補助金、委託金 1億1,133万3千円

○国補助事業の採択等により補助金等を増額します。

（子ども課、子育て支援課等）

1 6 款 県支出金

◆ P12～17 県負担金、県補助金、委託金 3,487万7千円

○県補助事業の採択等により補助金等を増額します。

（農業振興課、子ども課、子育て支援課等）

1 8 款 寄附金

◆ P16～17 寄附金 3億2,157万5千円

○ふるさと応援寄附金の増加見込みに伴い、ふるさと応援寄附等を増額します。

（企画秘書課等）

1 9 款 繰入金

◆ P16～19 基金繰入金、特別会計繰入金 ▲3億8,664万3千円

○財源調整のため、財政調整基金繰入金の減額等を行います。

（財政課等）

2 1 款 諸収入

◆ P18～19 受託事業収入、雑入 3,070万7千円

○埋蔵文化財発掘調査の受託事業が増加したこと等に伴い、受託事業収入等を増額します。

（文化課等）

2 2 款 市債

◆ P18~21 市債

1,030万円

○橋梁長寿命化事業、公園緑地改修事業、公園緑地管理事業、消防施設整備事業を増額します。
(建設課、都市施設課、消防総務課)

■第2表 債務負担行為補正 P 5

追加 3件、変更 2件

■第3表 地方債補正 P 6

追加 1件、変更 3件

《特別会計等》

■国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

補正額	2億 374万9千円追加
補正後予算総額	131億5,401万9千円

■介護保険事業特別会計補正予算（第2号）

補正額	163万円追加
補正後予算総額	92億3,542万7千円

■後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

補正額	1億1,199万4千円追加
補正後予算総額	22億4,508万1千円

■渡船事業特別会計補正予算（第2号）

補正額	182万2千円追加
補正後予算総額	1億4,756万6千円

■二丈福吉財産区特別会計補正予算（第2号）

補正額	16万3千円追加
補正後予算総額	112万8千円

■水道事業会計補正予算（第1号）

収益の収入	442万5千円追加
収益の支出	▲1,088万8千円
資本の収入	211万7千円追加
資本の支出	▲531万3千円

■下水道事業会計補正予算（第3号）

収益の収入	223万円追加
収益の支出	▲400万9千円
資本の収入	▲3,961万3千円
資本の支出	▲1,839万1千円

九大生による市民向け夢授業

「出張 九大寺子屋」を市民交流センターで初開催

本市では、九州大学の学生（以下、九大生）が市内小学校に出向いて、5年生を対象に自らの研究内容や学んでいることを分かりやすく教える「九大寺子屋事業」を実施しています。

小学生のみが受けていた授業を、市民の皆さんにも体験していただけるよう、小学校を飛び出して出張型で初めて開催します。小学校での授業内容を、大人も楽しめるようアレンジ。授業を通して、九大生と市民が交流することを目的としています。



小学校で実施した九大寺子屋の授業風景

【名称】

出張 九大寺子屋

【日時・場所・内容】

令和7年12月21日(日) 糸島市市民交流センター（前原西一丁目1番2号）で開催

時間 ※各回 50 分	授業タイトル	担当学生
1 時間目 (10 時～)	圧力に詳しくなろう！	理学府物理学専攻修士2年
2 時間目 (11 時～)	日常にひそむ法律をのぞいてみよう	法学部4年
3 時間目 (13 時～)	私たち生き物の設計図 DNA	システム生命科学府博士後期課程3年
4 時間目 (14 時～)	化学と私たちのミライ	理学部化学科4年

【対象・料金・定員】

市民(中学生以上)は誰でも参加可。

参加費は無料。

各回、定員30人(先着順)。複数の授業に参加可

申込方法：市HP内の申込フォームから
受付開始：11月27日



多種多様なテーマで授業を展開

九大寺子屋には、医学・理学・法学・工学など様々な学部・学府の学生が参加しています。研究・学習の内容がそれぞれ異なるので、学生それぞれに授業のテーマを持っています。

向上心の高い学生が多く、「市民と広く交流したい」という意見をきっかけに企画した事業です。



九大寺子屋のメンバーは学年も学部もさまざま

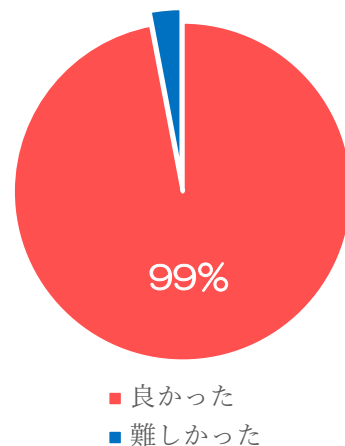
【参考】小学校で実施する九大寺子屋について

児童の満足度 99%

九大寺子屋では、授業を受けた児童にアンケートを記入してもらいます。令和6年度のアンケートを集計したところ、99%の児童が「おもしろかった」「勉強になった」と回答。

また、小学校の先生からは、新任教員にも見学させたいとの評価をいただくこともあります。

授業当日までに、学生同士で模擬授業を行ったり、互いに改善点を指摘し合うなど、向上心を持って授業構成を練り上げてきた学生にとって、大きな励みになっています。



今年で11年目

九大寺子屋は、平成27年度に1つの小学校からスタートしました。その後、年々実施希望校が増加し、令和5年度からは市内全校16校で授業を行なっています。

令和7年度は、5校から2回目実施の希望をいただいています。

平成27年度	1校
平成28年度	2校
平成29年度	5校
平成30年度	8校
令和元年度	13校
令和2年度	2校
令和3年度	13校
令和4年度	15校
令和5年度	16校（市内全校）
令和6年度	16校（市内全校）
令和7年度	16校（市内全校）

事業の意義

（小学生）

- ・様々な分野の授業を受けることを通じた、視野の広がりや学習意欲の向上
- ・大学生への憧れの喚起による将来の夢の醸成

（九大生）

- ・自らの研究の掘り下げと、プレゼン能力の向上
- ・学生ならではの地域貢献

（市）

- ・九州大学が立地する自治体として、他市にはない独自事業
- ・子育て世代の満足度向上

【問い合わせ先】

糸島市 経済振興部学研都市づくり課
大学連携推進係 担当：西、宮脇、戸川
電話番号：332-2079
メール：gakkentoshi@city.itoshima.lg.jp

令和7年度 九大寺子屋事業 日程表

実施内容	回数	日程	
前原小		8月28日	木
波多江小	1回目	8月29日	金
長糸小		9月1日	月
前原南小	1回目	9月2日	火
前原南小	2回目	9月3日	水
福吉小		9月5日	金
怡土小		9月9日	火
雷山小		9月10日	水
一貴山小		9月11日	木
可也小		9月12日	金
東風小	1回目	9月16日	火
引津小		9月17日	水
深江小	1回目	9月22日	月
姫島小		9月24日	水
加布里小	1回目	9月25日	木
桜野小		10月18日	土
出張 九大寺子屋		12月21日	日
深江小	2回目	2月20日	金
東風小	2回目	2月24日	火
加布里小	2回目	調整中	
波多江小	2回目	2月27日	金
南風小		2月27日	金

かみふかえき の まち

上深江木ノ町遺跡の発掘調査成果について

～銅製鉸具など古代の役所に関連する遺物が出土～

1. 概要

国道202号線バイパス拡張工事計画に伴い、糸島市文化課が実施している、糸島市二丈上深江の上深江木ノ町遺跡発掘調査において、8世紀末～9世紀前半の遺物包含層から、古代の役所に関係の深い重要遺物が多数出土しました。

これら出土品は、^{かたい}銚^{ぼくしよ}帯、^{にふだもっかん}墨書土器、^{かんが}荷札木簡など、通常の集落遺跡では出土しない官衙（公的機関）的性格の強い遺物であり、近隣に所在したとされる「^{ふかえのうまや}深江駅家」との関連が注目されます。

【用語解説】^{ふかえのうまや}深江駅家（図3）

古代は各地方と都との連絡体制（緊急連絡・公文書伝達など）を整えるために駅伝制をしき、各地に駅路と駅家を設置しました。駅路には30里（約16キロメートル）ごとに駅馬を常備した役所を設置しましたが、これが「駅家」であり、使者は疲れた馬を元気な馬へと乗り継ぎながら、目的地へと道を急ぎました。また駅家は、沿岸に渡来した外国からの使者をもてなす宿泊所としても用いられることもあるなど、重要な役所としての役割を果たしていたようです。深江駅家は、「万葉集」などの文献にその名がみられ、5頭の駅馬が配備されたとされています。

2. 調査の概要

遺 跡 名 ^{かみふかえき の まちいせき} 上深江木ノ町遺跡

所 在 地 糸島市二丈上深江

調 査 期 間 令和7年4月～11月末（予定）

主 な 時 期 平安時代初頭（8世紀末～9世紀前半）

3. 遺跡の立地（写真1、図1・2）

今回の調査区は、背振山系から延びる石崎丘陵の北西部、丘陵縁辺から谷部にかけて位置します。近接する石崎丘陵は、石崎曲り田遺跡など弥生時代の遺跡の密集地としてよく知られていますが、過去に糸島市斎場の建設工事などの際、平安時代の遺跡も多く発見されています。

4. 主要な出土遺物（写真2）

堆積層には弥生時代前期から室町時代までの幅広い時期の遺物がみられますが、主体となるのは平安時代初頭の遺物です。この時期の遺物包含層から、以下のような遺物が出土しました。

○^{かたい}銚^{かこ}帯（銅製鉸具）（写真3、図4）

銚帯とは古代の役人が着用した帯で、今回出土したのは「^{かこ}鉸具」と呼ばれる帯金具の部分で、ベルトのバックル部分に当たります。青銅製の鉸具の出土は、糸島市内初となります（福岡県内では他に7例あり）。青銅製で残存長4.6cm、幅3.5cm、厚さ0.2cm。

○^{にふだもっかん}荷札木簡 （写真4・5）

赤外線分析により2点の木板片に墨痕を確認。荷札木簡とみられます。

- ・166号木器：表面「糯カ」、裏面「□」（長さ3.5cm、幅2.1cm、厚さ0.41cm）
- ・168号木器：表面「三斗…」、裏面「□□」（長さ5.6cm、幅2.1cm、厚さ0.4cm）

訳読者：松川博一氏・酒井芳司氏（九州歴史資料館）

荷札木簡とは、木片に墨で書いた伝達文書・帳簿・貢進物に荷札としてつけた木簡のことをいいます。当時は税として中央の役所（九州では大宰府）に納入するものに荷札木簡が付けられていました。荷札木簡の出土から、こうした文物を集積する場所であった可能性があります。

○^{ぼくしよどき}墨書土器 （写真6）

底面に「万」の文字が記された土師器皿。平安時代初期の型式。

○小型壺 （写真7）

胴部最大径10cmの小型須恵器壺。大宰府出土の「水滴」と類似し、同様の用途が想定されます。

5. 今回の発掘調査の成果

深江地域には、『延喜式』や『万葉集』にも記される「深江駅家」の存在が古くから知られています。その推定地として、これまで、深江にある「塚田南遺跡（糸島市指定史跡）」が有力視されてきましたが、同遺跡は8世紀末に廃絶していることがわかっています。

今回の上深江木ノ町遺跡から出土遺物は、8世紀末～9世紀前半に属する土器と共伴しており、塚田南遺跡の後続する時期にあたります。このことから、両遺跡の関連性、および深江駅家の機能の継承関係などが注目され、重要な調査成果を得ることができました。

6. 識者によるコメントを求める際の連絡先

識者コメント・専門的意見を求める場合は、以下の方までお問い合わせください。

- ①松川 博一 九州歴史資料館 0942-75-9501
- ②酒井 芳司 九州歴史資料館 0942-75-9501

【問い合わせ先】

糸島市 地域振興部文化課

文化財係 担当：永島さくら

電話番号：092-332-2093

メール：bunka@city.itoshima.lg.jp

（鎮懷石の位置について）
 深江の駅家を去ること二十里ばかり、（二つの石が）
 路の頭に近く在り。……（神功皇后）御袖の中に挿
 著みて鎮懷と為したまふ。（万葉集）



図1 関連遺跡位置図



写真1 上深江木ノ町遺跡全体写真（東から）



図2 上深江木ノ町遺跡位置図



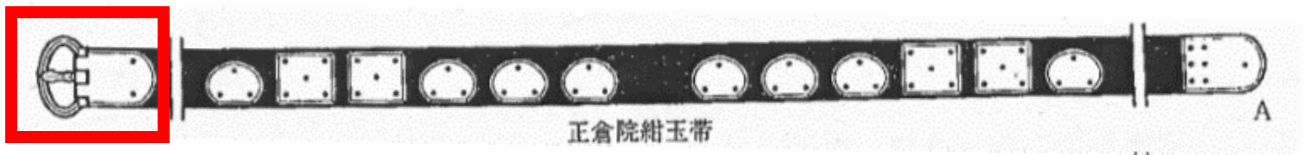
図3 古代交通関連地図



写真2 上深江木ノ町遺跡出土官衙関連遺物



写真3 銙帶（銅製鉸具）



鉸具

図4 銙帶模式図（木村 2002）

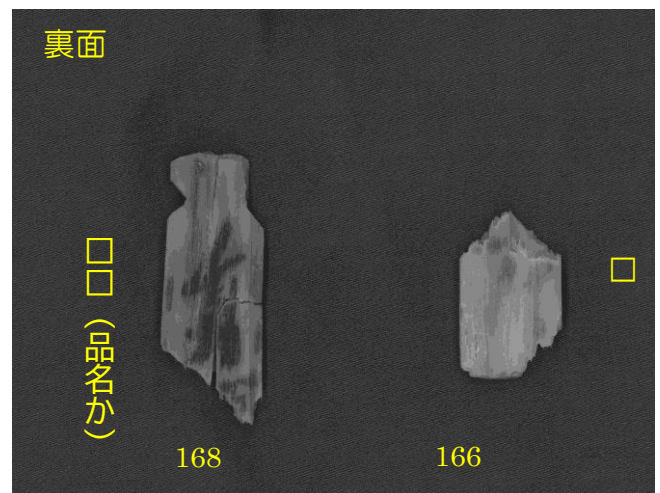
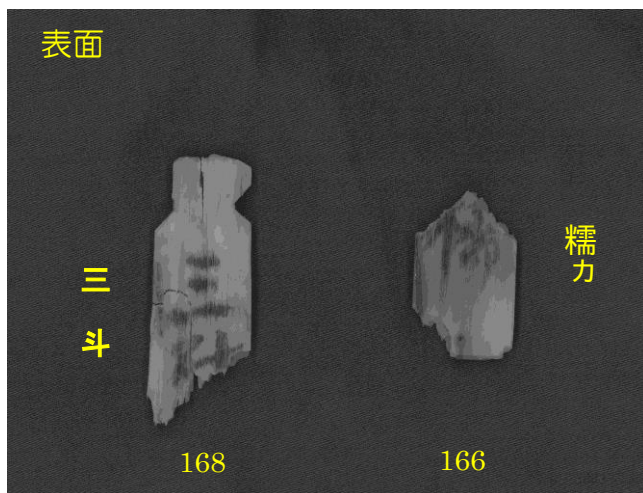


写真4 荷札木簡赤外線写真（九州歴史資料館撮影）



写真5 荷札木簡



写真6 墨書土器



写真7 小型壺



写真8 遺物出土状況